会社	会社名	株式会社 大林組		
概要	従業員数	8,369人(2015年3月末)	業種	総合建設業

1. ねらい

社員一人ひとりが個性を発揮し、活き活きと働くために。

大林組の技術を生み出すのは人の英知であり、人材こそが最も重要な経営資源です。そのため、社員一人ひとりが能力を最大限に発揮し、大林組が明るく活力ある企業集団であり続けるために、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいます。

2. 施策内容

■総労働時間の縮減をめざして

計画的な休暇の取得と時間外労働の縮減に向けた環境づくりや意識啓発を通じて、総労働時間の縮減に取り組んでいます。

- ・会社と組合で労働時間縮減のための協議会を開催、休日取得推進ポスターを配布
- ・計画的な休暇取得を促進(年次有給休暇の一斉取得、半日単位での年次有給休暇 制度、勤続年数の節目でのリフレッシュ休暇制度、工事事務所勤務者が取得でき る現場休暇制度、転勤時に取得できる転勤時休暇制度ほか)
- ・ノー残業デーの実施



休日取得推進ポスター

■仕事と子育ての両立を支援

未来を担う子どもたちと子育て期の社員のためにさまざまな制度を設け、仕事と子育ての両立をサポートしていくため、企業としてのアクションプランを策定し、継続的に取り組んでいます。

- ・産前産後休暇制度、育児休職制度、育児のための短時間勤務制度
- ・配偶者出産時の休暇制度、看護休暇制度(一部有給)
- ・ベビーシッター費用補助制度、不妊治療費や子の教育費の貸付制度

■仕事と介護の両立を支援

高齢化社会の進展に伴い、働きながら介護をする社員の増加が見込まれています。 社員が安心して家族の介護に向き合えるよう、各種の制度を設けています。

- 介護休職制度、介護時間制度、介護休暇制度
- ・失効した年次有給休暇を利用した介護休暇制度
- ・介護セミナーの開催、介護補助金制度、介護サービス制度(電話相談、情報提供など)



介護セミナー

■心とからだの健康づくりの推進

働く人の心身の健康は、企業の活力を高めるうえでたいへん重要です。社員が心身ともに健康で充実した生活を送れるよう、さまざまな取り組みを通して社員の健康づくりに努めています。

- ・メンタルヘルス対策 (専門医によるカウンセリング、メンタルヘルス研修)
- ・社外健康相談窓口の設置(電話、メールによる健康相談)
- ・海外勤務者を対象としたヘルスサポートの設置(電話、メールによる健康相談)
- ・人間ドッグ受診費用の補助、禁煙治療



管理職を対象としたメンタルヘルス研修

3. 取組実績・効果

■くるみん認定の取得

次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん)を2011年に取得しています。

■「女性が活躍する会社 Best100」建設・不動産業でトップ

日本経済新聞社と日経 BP 社が主催する「女性が活躍する会社 Best100 2015」において、 男女の勤続年数差が解消されていること(男性 17.3 年、女性 18.3 年)、女性役職者比率が約 6%(共に 2015 年 3 月現在)であることなどが評価され、建設・不動産業界の中で最高の順位となりました。

※その他詳細については弊社ウェブサイトをご参照ください。http://www.obayashi.co.jp/csr/society/employee